

海外ビジネス情報



大連

2024大連地銀交流会レポート
～地方銀行11行の取引先が一堂に会して交流～北陸銀行 国際部
大連駐在員事務所
金春梅

1. はじめに

2024年6月14日、コロナ禍後初となる「大連・地方銀行合同交流会2024」が大連市開発区のホテルで開催されました。今回は大連の地銀全5行と上海の地銀6行の合同主催で、合計73社103名、当行からは10社12名の方々が参加されました。

本交流会は、2010年に進出企業の中国事業拡大をサポートするため、当行と八十二銀行の2行で始めたものです。10回目となる今回は、主に取引先の中国現地法人（大連・上海・青島など）を対象に、中国現法の事業運営に必要な法律面での最新情報やトピックスをテーマにした「ビジネスセミナー」と、参加企業間の情報交換の場となる「企業交流会」の2部構成で行いました。

2. ビジネスセミナー

第一部のビジネスセミナーでは、TMI総合法律事務所北京オフィス代表弁護士の三代川英嗣氏を講師にお迎えし、「新たな時代を迎える日系企業の中国ビジネス」をテーマに、地経学リスクを踏まえた新たなビジネス環境への適応の重要性について講演していただきました。



【セミナーの様子】

(写真:大連事務所撮影)

3. 企業交流会

第二部の企業交流会では、最初に在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所の浜田伸子所長に来賓挨拶をいただきました。浜田所長は「本イベントは、普段なかなか知り合う機会のない各地の日系企業同士が一堂に会し、お互いのビジネス環境や今後の展望について意見交換ができる場である。コロナ禍を経て5年ぶりの企業交流会であり、主幹事行である北陸銀行はじめ主催の各地方銀行に感謝したい」と話されました。

交流会では、大連・上海・青島など中国各地から参加した日系企業の方々が、業界・地域・取引銀行の垣根を越えて積極的に名刺交換や情報交換を行い、今後のビジネスのきっかけづくりをされていました。



【企業交流会の様子】

(写真:大連事務所撮影)

4. おわりに

参加企業のアンケートによると、セミナーは大変参考になる講演内容であり、新たな意識改革の機会となったようです。また企業交流会では、異業種間で対面交流ができ、人脈を広げられたと回答があった一方、時間を長くしてほしいという要望もあったことから、今後の参考にさせていただきます。

中国における日系企業のビジネスモデルが大きく転換しようとしている中で、中国に進出している取引先にとって満足度の高い企業交流会や有益な情報をご提供できるよう、今後も企画して参ります。

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださるようお願いいたします。

ほくりく長城会

海外ビジネス情報

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F
(株)人材情報センター内
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565
E-mail: info@chojo-hokugin.jp